

# 地域ケア会議

鹿児島市地域包括支援センター 谷山中央

## 【計画】

作成担当者： 赤池 美里

開催日時	平成30年07月09日 10:00 ~ 11:30	開催場所	谷山市民会館
参加者	グループホーム管理者：11人、地域包括支援センター職員：6人		
	総数 17人		
内容	テーマ	グループホーム同士の連携強化と地域課題の抽出	
	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援ネットワークの構築</li> <li>・地域課題の発見</li> <li>・地域づくり、資源開発</li> </ul>	
	概要	①谷山地区グループホーム団体自主運営での定期的連絡会、開催における内容の検討 ②地域の課題や事業所課題への対処法の検討	

## 【結果】

開催日時	平成30年07月09日 10:00 ~ 11:30	開催場所	谷山市民会館
参加者	グループホーム管理者：10人、地域包括支援センター職員：6人		
	総数 16人		
内容	①3グループに分かれ今後の定期的連絡会についての開催頻度や日時、場所などを検討し、3事業所が第1回目の連絡会幹事役となり、企画会議を経て、連絡会第1回目の予定を立てる。地域包括支援センターもオブザーバー役として協力する立ち位置で、必要や要請に応じ連絡会への出席に努めていく。 ②地域課題や事業所課題の共有 <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホームへの問い合わせも例年より増えてきている。そのため、相談されたグループホームが満床の場合に他グループホームの空き状況や施設情報があると、同地区で入居可能施設を急いで検討している方を案内することが出来ると考えられるため、グループホーム同士のネットワーク構築が必要と考えられる。</li> <li>・立地によっては地域との関わりが難しく、防災訓練や地域づくりが困難な場合がある。高齢化が進み町内会との関わりも難しくなっている。</li> <li>・法改正により他法人事業所との合同運営推進会議開催可能となったが、個人情報などの壁があり開催までに踏み込めない現状あり。</li> <li>・事業運営で迷った時や困った時、タイムリーに聞き合える同業者との関係が構築されることで、事業所の質が向上し、更にはそれが地域密着型事業所としての地域貢献に結び付く可能性もあるのではないか。</li> </ul>		
今後の課題など	連絡会を通じて今回挙げた地域課題についての対応策を検討・共有し、共同して地域づくりを遂行していく。		